

エグゼクティブ フォーラム 2022

世界経済は2年間にわたってコロナ禍により未曾有の危機に直面しているが、科学者と医療関係者の懸命な努力により、一部の国と地域ではウイルスの感染拡大や医療崩壊が抑制されている。コロナ禍の影響を総括するには、なお時期尚早だが、少なくともそれによって世界が分断されてしまっている。今回のエグゼクティブフォーラムでは、2021年に続き、東アジアの平和と繁栄を視点に、日本経済と中国経済の展望および日米中関係のあり方に焦点を当て分析する。

開催日時 令和4年 **2月28日** 月 13:30~16:00

参加料
無料

要・事前申込
定員100名

プログラム (敬称略)

■開会挨拶・趣旨説明 静岡県立大学グローバル地域センター特任教授 柯 隆

講演1 2022年の中国経済の展望と日中関係のあり方



静岡県立大学グローバル地域センター 特任教授 **柯 隆**

《講師プロフィール》
1963年、中国南京市生まれ。94年、名古屋大学大学院修士課程修了(経済学修士号取得)。長銀総合研究所国際調査部研究員、富士通総研経済研究所主任研究員、同主席研究員を経て、18年より東京財団政策研究所主席研究員。主な専門分野は開発経済、中国のマクロ経済。著書に『中国「強国復権」の条件』(2018年慶應義塾大学出版会、第13回榎山純三賞受賞)、『「ネオ・チャイナリスク」研究』(2021年慶應義塾大学出版会)ほか。

講演2 2022年の経済展望:ポスト・コロナへの出発



東京財団政策研究所 主席研究員 **早川 英男**

《講師プロフィール》
1977年東京大学経済学部を卒業、日本銀行に入行。1983~85年、プリンストン大学大学院に留学(経済学専攻、MAを取得)。日本銀行在職中は調査統計局長(2001~07年)、理事(2009~13年)などを歴任。富士通総研経済研究所エグゼクティブフェローを経て現職。主な専門分野は日本経済、金融財政政策、経済思想。著書に、『金融政策の「誤解」』(2013年慶應義塾大学出版会、第57回エコノミスト賞受賞)ほか。

質疑応答

開催方法

オンライン配信

オンライン視聴の注意点

- ビデオ会議アプリ「Zoomウェビナー」を利用し、事前に申し込まれた方にオンライン配信をします。
- 視聴される際はWi-Fi環境が無制限になっているかを必ず事前にご確認ください。
- 本フォーラムの録音、録画、撮影はご遠慮ください。

申込方法

下記URLまたは二次元コードからウェビナー登録をしてください。登録完了後に接続方法を御案内します。(ビデオ会議アプリ「Zoomウェビナー」を使用します)



<https://www.global-center.jp>

グローバル地域センター

検索

申込期限

令和4年2月27日(日)